

全員協議会 会議録（要点筆記）

日時：令和6年12月18日（水）

場所：全員協議会室

午後1時30分 開会

午後1時48分 閉会

【上程議案の補足説明】

1. 半田市議会の議員の議員報酬並びに半田市特別職員及び半田市職員の給与の改定について

山田宰企画部長：資料に基づき説明

質疑なし

2. 令和6年能登半島地震に係る災害救助法等に基づく求償について

伊藤奈美総務部長：資料に基づき説明

質疑なし

【報告案件】

3. 病院移転に伴う診療制限等について

坂元照幸半田病院事務局長：資料に基づき説明

質疑なし

【その他】

1. 議案第80号の脱漏および再発防止策について

伊藤奈美総務部長：12月定例会に提出いたしました、議案80号に脱漏がありましたことを深くお詫び申し上げます。併せて、再発防止策についてご説明いたします。

本定例会に提出いたしました、「議案第80号 令和6年度半田市 JR 半田駅前土地区画整理事業特別会計補正予算第1号」につきまして、本来添付すべき資料が漏れていました。誠に申し訳ございませんでした。具体的には、先に開催されました建設産業委員会および議会運営委員会においてもご説明したとおり、補正予算において、市債の額に変更が生じた場合、本来であれば変更の前後を比較できるように、借入条件等を表にした様式議案に添付する必要性がありました。しかし、今回その様式の添付が漏れ、議案本文にもその旨の記載が漏れていました。必要な書式を整えられず、重ねてお詫び申し上げます。また、先の9月定例会においても議案の参考資料等の不備が3件ありました。度重なる事態となり、改めて深くお詫び申し上げます。今回の補正予算書の書式等の脱漏につきましては、既に再発防止策をまとめ、実践しています。また、議長からのご指示に基づき、具体的な事務の流れについても説明させていただきます。補正予算案を議案として提出する際、財務会計システム上では確定した補正内容をもとに、補正予算書の第1表の歳入歳出の補正内容のみが出力されます。一方で、債務負担行為、繰越明許費、地方債などの追加・変更がある場合は、第2表から第4表を別途作成し、添付する必要があります。補正内容によって、第2表以降の有無や組み合わせは変わりますが、例年同じような内容になることが多いため、従来は、前年度同期の文書データを上書きして、議案本文の作成をしていました。しかし、今回の件を踏まえ、この方法を取り止め、全ての補正項目・要件を網羅した雛形を作成しました。これを基に補正内容を入力し、不要な部分を削除して作成する方式に変更することで、

様式の不足等を防止します。さらに、議案書の確認時に使用するチェックリストを新たに作成しました。担当者、監督職、管理職がこのリストに沿って全項目を確認していくことで精度を高めてまいります。

坂井美穂議員：外部の監査委員から内部統制のRCM（リスク・コントロール・マトリックス）が事業によっては作成されていると思います。今回の件に関してもRCMは作成されていますか。

伊藤奈美総務部長：全ての事務についてRCMをまとめているわけではないため、今回の件に関するRCMは作成していませんでした。

坂井美穂議員：同じ部門内で解決するのであれば問題は少ないかもしれませんが、特別会計は複数の部門にまたがって確認が必要となるため、RCMがない場合、担当者が交代した際に、確認漏れが生じるのではないかと懸念しています。このようなことはないかと認識してよろしいでしょうか。

伊藤奈美総務部長：同様の事態が発生しないよう、徹底して努めてまいります。

午後1時48分 閉会